

令和7年2月伊賀南部環境衛生組合議会第223回定例会会議録

令和7年2月10日（月曜日）

議 事 日 程

令和7年2月10日（月曜日）午前10時30分 開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 議案第1号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
(提案理由説明、質疑、討論、採決)
- 第5 議案第2号 令和7年度伊賀南部環境衛生組合一般会計予算について
(提案理由説明、質疑、討論、採決)
- 第6 議案第3号 令和6年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第2号）について
(提案理由説明、質疑、討論、採決)
- 第7 議員提出議案第1号 伊賀南部環境衛生組合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(提案理由説明、質疑、討論、採決)
- 第8 議案第4号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
(提案理由説明、質疑、討論、採決)

出席議員

足立 淑絵 柏 元三 北山 太加視 富田 真由美 中岡 久徳
永岡 禎 福田 博行 三原 淳子 宮崎 栄樹 山口 康子

説明のため出席した者

管理者	北川 裕之	副管理者	稲森 稔尚
副管理者	中村 岳彦	事務局長	日置 光昭
総務担当参事	野口 泰弘	総務担当参事	瀧口 嘉之

総務担当参事

比口 博

総務室長

岡田 隆之

業務室長

高野 香二

~~~~~

事務局職員出席者

書記長

及川 修子

書記次長

川本 千佳

書記

西川 忠孝

書記

石垣 聡

~~~~~

午前11時10分開議

(永岡禎議長席に着く)

議長(永岡禎) ただいまから令和7年2月伊賀南部環境衛生組合議会第223回定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

議長(永岡禎) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第93条の規定により、福田博行議員、中岡久徳議員を指名いたします。

~~~~~

日程第2 会期の決定

議長(永岡禎) 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本組合議会定例会の会期は、本日1日といたしたいと思ます。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(永岡禎) ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日と決しました。

~~~~~

日程第3 諸般の報告

議長(永岡禎) 日程第3、諸般の報告をいたします。

監査委員から令和6年12月、令和7年1月に執行した例月出納検査結果の報告を受けました。報告書は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~

日程第4 議案第1号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

議長（永岡禎） 日程第4、議案第1号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

（管理者北川裕之登壇）

管理者（北川裕之） ただいま上程されました議案第1号、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定につきまして提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設された刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、本組合が定める条例におけるこれらの用語を整理し、及び罰則の適用等に関する経過措置について規定するため、所要の改正を行おうとするものでございます。何とぞよろしくご審議を賜りましてご決定くださいますようお願い申し上げ、提案理由のご説明といたします。

議長（永岡禎） これより質疑を行います。

なお、質疑の時間は答弁を含め20分といたします。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（永岡禎） 質疑がないようでありますので、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（永岡禎） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第1号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（永岡禎） 起立全員であります。よって議案第1号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第5 議案第2号 令和7年度伊賀南部環境衛生組合一般会計予算について

議長（永岡禎） 日程第5、議案第2号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

（管理者北川裕之登壇）

管理者（北川裕之） ただいま上程されました議案第2号、令和7年度伊賀南部環境衛生組合一般会計予算につきまして提案理由のご説明を申し上げます。

まず、歳出予算の主なものを申し上げます。

議会費は、議員報酬及び役務費で22万8,000円を計上しております。

総務費は、職員人件費をはじめ事務的経費や施設管理経費など5,615万5,000円を計上しております。

次に、環境衛生費でございます。

収塵車管理費は、ごみ収集業務委託や指定ごみ袋製造管理等に係る経費などごみ収集業務に係る経費であり、クリーンセンター費は、クリーンセンター運転管理及び展開検査業務委託をはじめとする施設運営経費及び施設改修工事費などでございます。また、最終処分場費は、施設の維持管理等に係る経費及びA区画再整備工事詳細設計等業務委託料を計上し、し尿処理場整備費につきましては、操業を終了した伊賀南部浄化センターの施設撤去に向けた所要額を計上しており、ストックヤード管理費につきましては、施設の維持管理等に係る経費でございます。

最後に、地域振興費は、クリーンセンターの延長協定に基づき地元からご要望のありました地域振興事業を実施する経費でございます。

以上、環境衛生費の総額は17億9,498万7,000円を計上いたしております。

公債費は組合債に係る元利償還金などで1,123万円を計上し、予備費には不測の支出に備え500万円を計上いたしております。

続きまして、これらの財源となります歳入でございますが、名張市及び伊賀市それぞれにご負担いただいております分担金は、名張市が14億4,032万8,000円、伊賀市が1億7,639万円、合わせて16億1,671万8,000円を、お願いいたしております。

次に、使用料及び手数料では、施設への直接搬入や指定ごみ袋によるごみ処理手数料などで2億76万2,000円を計上いたしております。

また、その他の収入といたしましては、前年度からの繰越金3,000万円、諸収入では廃品売払収入等で2,012万円を計上いたしております。

以上、申し上げます令和7年度一般会計予算総額は18億6,760万円で、前年度と比較いたしますと2億1,276万円の増額となっております。何とぞよろしくご審議を賜りましてご決定くださいますようお願い申し上げます、提案理由のご説明といたします。

議長（永岡禎） これより質疑を行います。三原議員。

議員（三原淳子） 当初予算について質疑をいたします。

令和7年度は18億6,760万円、前年が当初予算で16億5,484万円でありました。比較すると約2億1,000万円ほどプラスの当初予算です。しかしながら、前年度の令和6年度、補正を含めると18億4,696万円になっておりますので、先ほどの全協の説明からすると工事請負費など機器更新費、令和6年度は当初に入れておりませんでした。令和7年度は当初からこれを入れていくという説明でございました。この工事についてなんですけれども、緊急性のあるもので修繕ではなく更新ということも説明がありました。この更新に当たっては約38億1,700万円がかかるということが既に報告がされております。この更新計画についてはまだ確定をしていません。いつ確定していくのか。この更新については外部のアドバイスをを入れていくということでありました。これまでも近大高専などの外部のアドバイスっていうのも受けながらやっております。これとは別に新たにアドバイスをさせていただく方を委託するのか、その費用は令和7年度予算に含まれているのか、この点どうでしょうか。

議長（永岡禎） 事務局長。

事務局長（日置光昭） 私のほうから外部のアドバイザーに関するご質問を受けましたのでお答えさせていただきたいと思います。

議員ご所見のとおり、過去からも近畿大学の先生とかいろいろご協力いただきまして、いろんなアドバイスを当施設に対してはいただいております。今回のアドバイスは、どちらかといいますと現場的に、やはりこの炉本体の、先ほど全協のときでもご議論ありましたとおり、その炉本体が改修する必要があるようなものなのか、もしくは補修、保全的なもので何とかできないものだろうかなどのご意見をいただきたい、やはり現場にたけた方のご意見をいただきたいという思いは、事務所としては強うございますので、どちらかといいますと大学の先生であったり、コンサルさんではなくて、我々と同じように現場を知ってる方でご協力いただける方、できましたら公共の立場に立たれてる方、そういう方を、正式ではございませんが、お声がけをさせていただいたり、どういう方がいいかということで探しているところではございます。

そして、その費用でございますが、この8ページにありますクリーンセンター費の上から報酬、職員手当、共済費の7番目にまた報償費というのが72万円出てきておりますので、この72万円の報償費の中からさせていただきたい。ただ、体系につきましては幾らでとか、日当的なものなのか、そういうものにつきましてもまだ、その相手とのお話

合いも当然まだでございますので、できておりませんが、この中で何とか今回のこの長期の長寿命化の更新工事につきましての対応をお願いしていきたいというふうに考えているところでございます。

以上です。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） そうすると、コンサルや学者先生ではなくて現場で分かる人っていうことでしたね。そうすると、この間、鳴門クリーンセンターに入ってますよね、同じ三機でつくったガス化溶融炉、そして鳴門も同じように、稼働年数も同じぐらいでありますから、鳴門の様子も伺いに行ってますよね。どうでしたか、鳴門の炉の状況、そして更新、修繕、どのようにしていたのか、お金がどれだけかかっていたのか。そういった現場で同じようにこれを管理しているところもあるわけですから、その状況も踏まえて、名張市と伊賀南部と比較して、伊賀南部組合のクリーンセンターと比較してやっていくっていうことも必要だと思うんですよね。行かれてどんな情報を得たのか、鳴門はどのような状況でしたか。この点どうでしょうか。

議長（永岡禎） 7年度予算ですが、事務局長、分かる範囲で。

事務局長（日置光昭） 12月の議会のときにでもご紹介させていただきましたように、鳴門市のほうに視察といいますか、その施設の状況を確認に行きたいというふうにさせていただいております。1月中に我々は行かせてはいただいております。行かせていただいておりますが、当然その施設施設によって特性もございまして、やはり我々の施設と同じタイプの施設ではございますが、状況はそれぞれ違っていたというところは一つございます。

それともう一つ、先ほどからのご所見のありますように、どのような対応でということにつきましては、鳴門さんは特に外部のアドバイスとかそういうことを入れて体制を整えているということではなく、そのメーカー側と施設の改修については協議を重ねているということは確認をしておるところでございます。

以上です。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） 鳴門クリーンセンターのほうと1回視察にも行かせてもらってますし、これからも情報共有しながら、どんな状況ですかっていうの聞きながら、伊賀南部クリーンセンターと比較しながら、そしてそれも参考にしながらやっていくというこ

とが必要だと思います。今聞かせてもらったところだったら、鳴門クリーンセンターはこれだけの改修費がかかるっていうふうに聞いてないんですね。うまいこと更新されています。そういったこともまた私のほうからも提案をしていきたいと思いますので、ぜひ参考にしてください。

この更新工事、38億円かかっていく、この計画はまだ確定しないということでした。これ、いつ確定するのか。一定の、いつまでに決めるっていうことを持たないといけないと思うんですね。次の新たな広域化による処理施設のこともありますけれども、伊賀南部としては一旦ここを目標に、この更新計画を明確にしていく、このことは必要だと思うんですね。令和7年度は外部のアドバイザー、報償費72万円も予算確定してます。誰にこのアドバイザーを決めて、そしていつまでにこの更新計画をつくっていくのか、この目標を持たないといけないと思うんですけど、この点どうでしょうか。

議長（永岡禎） 管理者。

管理者（北川裕之） 大規模改修の、今はもう見積り段階で提案をいただいている形ですから、先ほど申し上げたような内容を中心に今詰めにさせていただいています。あわせて、以前からお話しさせていただいてますように、法定協議会のほうで進めてます新しいごみ処理の在り方、この在り方の結果によってはまたいろんな選択肢が出てくるという可能性もありますので、この基本構想が固まってくるのをにらみながら、できるだけ早い段階で大規模改修の在り方についてもお示しをしたいというふうに思ってますけれども、現段階では7年度中の中でできるだけしっかりとまとめていきたい、こんなふうに考えているところです。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） 令和7年度中をめどにということで答弁がありました。

基本は、大きな処理施設をつくっていくのではなくて、各自治体でごみの減量化、資源循環型、環境問題を考えたごみ処理の在り方、ここを基本として、そして市民の皆さんと一緒にそれに取り組んでいく、そういったことを一番主眼に置いて、そこから処理施設ということも考えなければなりません。今、名張市、伊賀市ともにごみ減量は取り組んでおりますけれども、名張市としてはそこがまだまだ弱いと思うんですよね、ごみの減量について。このことも踏まえてしっかりと計画を立てていただくようお願いいたします。

次に、10ページのし尿処理整備費であります。

これが2,080万の予算。前年は8,815万円でした。マイナスの、前年と比べると6,735万円マイナスです。このし尿処理費は今後どう推移していくのか。解体費用は総額幾らで終わるのか。令和7年度分は992万円という予算になってます。補正のほうで令和6年度分を7年に入れていったという説明がありました。今後、このし尿処理施設の費用についてどう推移するのか、そして解体についてはどのように計画をしているのか、この点についてお知らせください。

議長（永岡禎） 事務局長。

事務局長（日置光昭） し尿処理場費の整備につきましてのご質問いただきました。

まずは、この解体の支援、業務委託ということでお願いをしているところでございますが、これが先ほど足立議員からも質問のありましたとおり、当初は令和6年度で一括してやろうとしていたところですが、やはり解体の規模がかなり大きゅうございますし、影響もう大きゅうございますので、2か年に分けて、この令和7年度も解体の発注支援をお願いしたいというふうに考えているところでございます。

また、この金額につきましては、今各事業者さんから概算見積りを令和6年度事業としては取っておりますが、まだそのデータは届いておりません。そして、令和7年度にこの支援業務では詳細な解体の見積りを取ろうと考えておりますが、今現在ではその全容と申しますか、予算規模につきましてもなかなかお伝えできる規模は今現在持ち合わせていないわけでございますが、スケジュールといたしましては、やはりこの流れに乗りますと令和8年度からが解体スタートということにはなります。ただ、ここにも、項目にも書いてありますように、河川側にも工作物がございまして、そのような撤去もございまして、どれぐらいの規模になるか、またいつまでかかるかっていうのは来年の委託調査を待ってまたご報告させていただくことになろうかと考えておるところでございますが、順調にと申しますか、着々と解体については進めているというところでございます。

以上です。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） 解体については着々と進めていくということでありましたけれども、明確にやはり今どの段階で、そしていつぐらいにきれいにしていく、解体していく、そういうことを分かるように市民の皆さんにもお知らせしてほしいし、そしてこのし尿処理費用が、処理費ですね、整備費、これがどう推移していくのかっていうのも今質問し

たんですけど、解体については進めていくっていうことが今答弁あったけれども、これがどう推移していくのか。もう全く使わなくなったからこの費用が全く皆減するのか、それともまだある以上はこの費用はかかっているのか、そういったことなんですね。そここのところをちゃんとお知らせしてください。もう一回お願いします。

議長（永岡禎） 事務局長。

事務局長（日置光昭） まず、今現在の状況だけまず一つ言わせていただきます。まず、今現在はし尿の汚泥の部分については全てくみ取り、撤去が終わっております、そして内部についても清掃は全て終わっております。ですので、し尿の処理上ではありますけれども、比較的衛生的な状態で、施設自身は衛生的な状態で推移をしております。ただ、機械警備であったり、一部のやはり換気行為であったり、そのような経費的にそこのものができる、あることによる経費っていうのは、最低限の経費は今後も必要になってくるというふうに考えております。ですので、今回の解体につきましては、解体を進めていくということについて、この解体工事がまず何らか予算がつけていただきまして、そういう工事も終わって、全て終わりますと更地になりますので、更地になりましたら全てのそういう経費、今私が言わせていただいた経費というのは必要なくなるというところがございます。そのようなことを目標に解体整備を行っているというところがございます。

以上です。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） 分かりました。

この環境問題というのは、行政だけ、また伊賀南部環境衛生組合だけでやるものではなくて、やはり市政、政策と一緒にやっていく、そして市民に情報をしっかりと提供して、共有して、そしてこの環境問題と一緒に取り組むってこと醸成していかなければ、これはなかなか進まないと思います。ごみが増えてお金ばかりがかかっているのではなくて、やはりみんなでこの未来社会に向けて取組を進める、このことが大事であります。広域化になるとそれがどんどんと市民から遠のいていく、なかなか情報提供が届かなくなっていくことが懸念されますから、その点十分名張市の環境対策室も一緒に考えていく、そして市民と共にこの環境を守っていく、この立場で進めていただきますようお願いをいたしまして質疑を終わります。

以上です。

議長（永岡禎） ほかに。柏議員。

議員（柏元三） 先ほどちょっとお尋ねしました修繕費、保守費の件です。

これが需用費と工事請負費を合わせたのが大体修繕費だというふうに先ほど伺ったんですが、実は令和4年、5年の決算を見ますと需用費が、4年が1億5,600万円、5年が2億870万円計上されてるんですね。今年はほとんど計上されてないんですけど、需用費、これはどうしたんでしょうか。

議長（永岡禎） 事務局長。

事務局長（日置光昭） 今年といいますと、来年度予算……。

議員（柏元三） 来年度。

事務局長（日置光昭） 来年度予算の需用費は3億9,300万円を計上させていただいておるところでございます。クリーンセンター費でございます。

以上です。

議長（永岡禎） よろしいですか。柏議員。オーケー、はい。

ほかに。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（永岡禎） ないようでありますから、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（永岡禎） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第2号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（永岡禎） 起立全員であります。よって議案第2号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第6 議案第3号 令和6年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第2号）について

議長（永岡禎） 日程第6、議案第3号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

（管理者北川裕之登壇）

管理者（北川裕之） ただいま上程されました議案第3号、令和6年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第2号）につきまして提案理由のご説明を申し上げます。

今回お願いいたします補正予算は、それぞれの事業の進捗を踏まえ、所要額の精査をいたしましたものでございます。

それでは、歳出からご説明申し上げます。

まず、議会費では、議員報酬で8,000円を増額しております。

総務費の一般管理費では、職員人件費の精査及びパートタイム会計年度任用職員の報酬等及び委託料の精査によりまして234万7,000円を減額いたしております。

次に、環境衛生費です。

収塵車管理費では、職員人件費及び役務費等の精査により1万8,000円を増額しております。

クリーンセンター費では、パートタイム会計年度任用職員の報酬手当等で402万1,000円、需用費の光熱水費で200万円等を減額しておりますが、職員人件費で216万5,000円、需用費の燃料費で779万5,000円、委託料では、外部搬出委託料で1,940万4,000円を増額したことによりまして、差引き2,303万2,000円を増額しております。

最終処分場費では、職員人件費及び需用費の精査によりまして96万9,000円を減額いたしております。

し尿処理場整備費は、需用費の光熱水費及び委託料の精査によりまして1,313万9,000円を減額いたしております。

なお、環境衛生費のクリーンセンター費の委託料及び最終処分場費の委託料につきまして、1号砂循環エレベーターの故障に起因する修繕等の実施により各種測定業務に影響したことから本年度内での執行が困難となりましたこと、また最終処分場費の修繕料につきましては、A区画水処理施設の大型ポンプの能力低下により緊急修繕が必要となりましたが、機器調達に相当の期間を要するため年度内での執行が困難となりましたことから、歳入歳出それぞれ繰越明許の設定をお願いするものでございます。

続きまして、歳入についてご説明申し上げます。

まず、使用料及び手数料の浴室使用料で8万3,000円を減額しております。

また、諸収入では、廃品売払収入で600万円を増額しております。

この結果、分担金では、名張市分が160万5,000円、伊賀市分が200万2,000円それぞれ減額となり、合わせまして365万7,000円を減額いたしております。

これらによりまして、補正後の歳入歳出総額は18億4,696万4,000円となっております。

以上が今回お願いいたします補正予算の概要でございます。何とぞよろしくご審議を賜りましてご決定くださいますようお願い申し上げ、提案理由のご説明とさせていただきます。

議長（永岡禎） これより質疑を行います。三原議員。

議員（三原淳子） 補正予算について質疑いたします。

まず、8ページのところのクリーンセンター費です。8ページ以降のところです。

ここで外部搬出委託料が1,940万円なんですよ。プラスです、プラス補正。12月補正でも9,000万円の補正したんですよ、外部搬出に。このときは砂循環エレベーターの故障により伊賀南部クリーンセンターで全ての処理ができないから一部を外部搬出するということでした、12月補正でね。また、改めてその1,940万円のまた補正なんですよ。これは同じ理由からの外部搬出のための補正ですか。この点どうでしょうか。

議長（永岡禎） 事務局長。

事務局長（日置光昭） 先ほどからのご説明でもありましたように、確かに吸引というやり方で今のその砂循環エレベーターの機能を何とかしてるところではございますが、やはり全ての、今までのようにごみ処理自体がスムーズにいかないところから、今回の補正におきましては、約、この部分につきましては18日間ぐらいの外部搬出を計画しておりますが、新たに外部搬出をお願いしたいというところを考えているところでございます。

以上です。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） 12月補正のときも全ての炉が止まっているわけではないから、なるべく外部搬出しないようにっていうことを補正でも質疑いたしました。ところが、また改めての1,900万円の補正ですわ。これを市民の皆さんにちゃんと報告して、ごみを搬出する、ごみ出すのを協力してくださいって、そんなことしませんでしたよね。お知らせなかったですわ。そういう努力もしてほしいし、そしてできるだけ外部搬出しないような努力してほしいし、またこの砂循環エレベーターの修理はほぼ終わってきたでしょうか。いつ、もう完了したのか、この補正でもう外部搬出せずにクリーンセンターで、伊賀南部でこれから処理ができる、令和7年度になったらもう処理ができるのか、その点

どうなんでしょうか。状況を教えてください。

議長（永岡禎） 事務局長。

事務局長（日置光昭） 12月補正で砂循環エレベーターの予算をつけていただきまして、そして今もう契約して事務は進めているところですが、直すのには当然、12月補正のときでもお願いしているわけですが、負担行為をさせていただいておりまして、夏までまだ工事はかかる予定でございます。ただ、その間は吸引などの代替え措置において何とか、議員ご所見のとおり、なるだけ外部搬出しないように我々も努力は続けていくところではございますが、やはり代替え措置ですので不安定な状況もございます。ただ、この夏までの間、何とか外部搬出が少しでも少なくなるように努めてまいりたいというふうに考えているところでございます。

以上です。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） そのこのところをもう少し努力してほしいというふうに思います。

本当に市民と共についていうことを予算のところでも言いましたけれども、その点をもう一度認識し直していただきたいと思います。

いつも環境のことについて聞くと、市政策と伊賀南部クリーンセンターとで別々っていうふうになってくるんですね。でも、伊賀南部のごみの現状を踏まえて政策っていうのができると思うので、そこを一体にするっていうことを、もう少し連携を持ってやってほしいと思います。

それで次の質疑に入ります。

売払い金のところが600万円のプラス補正です。これは前から金属類の売払い金額が上がって収入が増えてきてるっていうことを聞きました。今回の補正もそうでしょうか。この分担金のほうで、伊賀市のほうが205万円マイナス、分担金マイナス。名張が160万円のマイナス。これは、伊賀と名張の収集の仕方やリサイクルの在り方で違うのは容器包装プラスチックなんですね。この売払い金のところで、容器包装プラスチックのところは影響はしてないのかどうか。この間、容プラの回収と売払いがなかなか採算取れないから名張は容プラの回収をやめました。その点、今の現状どうでしょうか。容プラは別建てに分別しなければならないということにもう法的にも決まってきておりますが、名張市はこの伊賀南部衛生組合でお金がプラスにならずに逆にかかるから燃やしてことにしていますよね。この点について、まず売払い金プラスになった、600万円プ

ラスになったその内容、そして伊賀市と名張市で分担金、このマイナスになった要因と影響しているのか。全協のところでもちょっと触れられてましたから、影響しているのかどうか、この点についてどうでしょうか。

議長（永岡禎） 事務局長。

事務局長（日置光昭） まず、今回の補正の歳入において、この600万円部分につきましては議員ご所見のとおり、金属類及び紙類などが歳入的に上がったというところがございます。かなりやはり金属、特にそういう我々のような廃品から出る金属であってもかなり高騰しているというところはまだ引き続き続いているところがございます。これが一つ。それと、容器包装プラスチックにつきましては、こちらから、ペットボトルについては歳入っていうか、こちらへ返ってくるお金はあるんですけども、容器包装プラスチックについてはこちらへ返ってくるお金はございませんので、特にそれが今回の補正で影響しているということはないというふうに考えています。

以上です。

議長（永岡禎） 三原議員。

議員（三原淳子） そしたら、この全協のところ、売払い金がプラスになって、また修繕費がかかって、そしてこの分担金のマイナスになったって説明があったものですから、この点については座長のほうからも改めて資料を提供するようになって言われてますので、ここをはっきりさせてくれないと、やはりこの判断、今から私たちはしないといけないで、採決来ますよね。私ははっきりそういう説明は事前に理解できるようにしておいてもらわないと困ります。この点については座長のほうからも進言があったので、今回はそのことで収めておきますけれども、どうぞよろしく願います。

そして、やはり容器包装プラスチックはお金にならないけれども、プラスチックは燃やすべきでないし、もともと発生させてはならないっていう根本があると思うんです。そういったこともしっかりと環境問題として、政策として打ち出せるようにしていただかないといけないというふうに思いますので、この点も重々よろしくお願ひしたいということを申し上げて、この補正の質疑といたします。

以上です。

議長（永岡禎） ほかに。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（永岡禎） ないようでありますから、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

(「議事進行」と呼ぶ者あり)

議長(永岡禎) 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第3号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(永岡禎) 起立全員であります。よって議案第3号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第7 議員提出議案第1号 伊賀南部環境衛生組合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議長(永岡禎) 日程第7、議員提出議案第1号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。福田博行議員。

(議員福田博行登壇)

議員(福田博行) ただいま議題となりました議員提出議案第1号、伊賀南部環境衛生組合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について、提出者を代表し、提案理由のご説明を申し上げます。

本議案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、同法の引用条文に生じた項ずれを整理するほか、所要の改正を行おうとするものであります。

以上、よろしくご賛同賜りますようお願い申し上げます、提案理由のご説明といたします。

議長(永岡禎) これより質疑を行います。

(「議事進行」と呼ぶ者あり)

議長(永岡禎) 質疑がないようでありますので、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

(「議事進行」と呼ぶ者あり)

議長(永岡禎) 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議員提出議案第1号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(永岡禎) 起立全員であります。よって議員提出議案第1号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第8 議案第4号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

議長(永岡禎) 日程第8、議案第4号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

(管理者北川裕之登壇)

管理者(北川裕之) ただいま上程されました議案第4号、公平委員会委員の選任につき同意を求めることにつきまして提案理由のご説明を申し上げます。

本議案は、現在欠員となっております公平委員会委員に加納圭子氏を選任することについて、地方公務員法第9条の2第2項の規定により議会の同意を求めるものであります。

現在、加納氏は伊賀市公平委員会委員長を務められており、地方行政に深い見識を有し、また人格が高潔で公平委員会委員としてまさに適任者であると確信し、委員をお願いするものでございます。何とぞよろしくご同意を賜りますようお願いを申し上げます、提案理由のご説明といたします。

議長(永岡禎) これより質疑を行います。

(「議事進行」と呼ぶ者あり)

議長(永岡禎) 質疑がないようでありますので、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

(「議事進行」と呼ぶ者あり)

議長(永岡禎) 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第4号について採決いたします。本案は、原案のとおり同意することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(永岡禎) 起立全員であります。よって議案第4号は、原案のとおり同意することに決しました。

~~~~~

議長(永岡禎) 以上をもちまして本組合議会定例会に付議されました事件は全て終了い

たしました。

これをもって、令和7年2月伊賀南部環境衛生組合議会第223回定例会を閉会いたします。

午前11時52分閉会



議長は、この会議録をつくり、署名者とともに署名する。

議 長

議 員

議 員